

いっしょの人のひげき

泉爆は、いろいろと、知っていました。が
それ以上の事を聞けました。

それは、本やインターネットなどでは知らな

この（ ）かない（ ）も。いきなりなにかが

とづいておれり、ふつとばされ中にはもい

人間（ ）（ ）（ ）の（ ）（ ）

おれも（ ）（ ）の（ ）がたけい（ ）

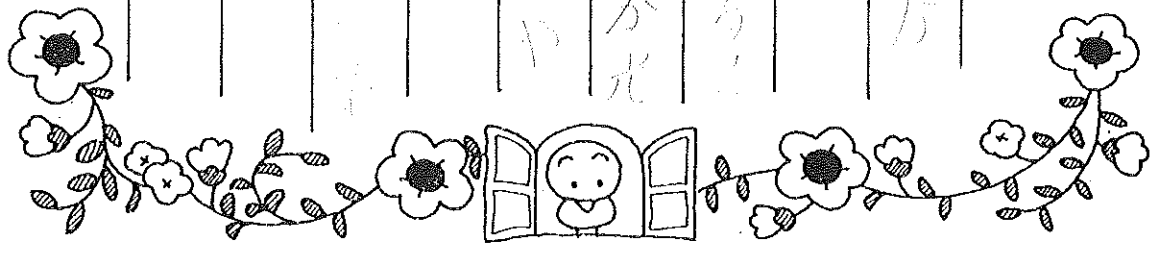
考えろ（ ）（ ）（ ）（ ）

い（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

（ ）（ ）





原燦の話を聞いて

立川市立第九小学校

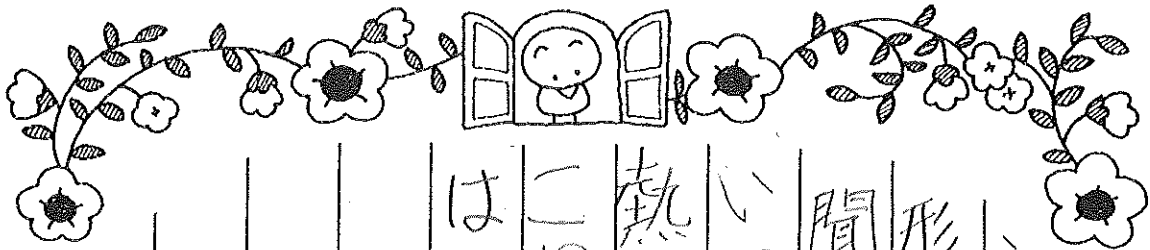
六年

私が原燦の話を聞いて、これはたのは、
広島に落とされた原燦のウランの
量は、らkgあるのに、800gしか
「かく分れつ」しなかつたことです。

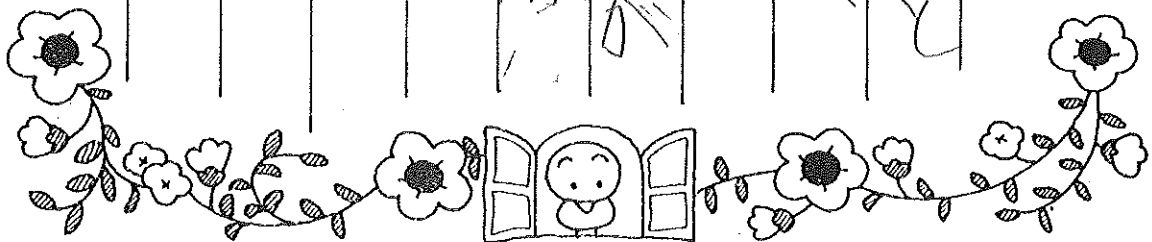
た、た800gまで、多くの人が亡く
た、たのは、こわいと思いました。

燦はしたあと、熱で寝て、

川に飛びこんだら、しゅんで



、ふ、とうして、人間をゆでた
形でせくちや、っているケースもあると
聞いておどろきました。どこに、
いても放しやのうをあびたり、
熱がおそってキースにげ場がなよいのが
こわかったです。最後にこの世の中原爆
は必要なのか知りたいです



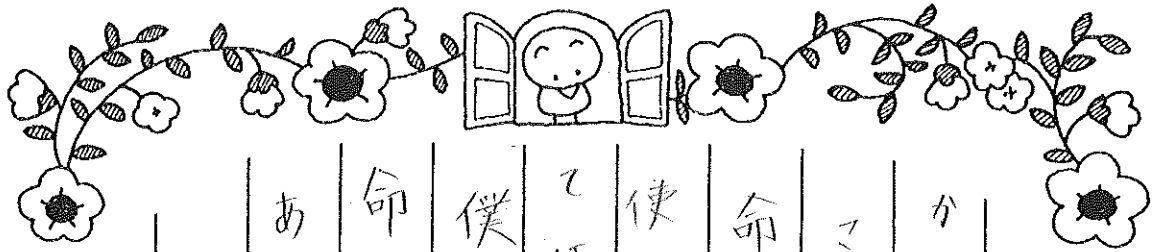
被爆体験を聞いて。

6年1組

立川市立第九小学校 齋藤諒太郎

原爆というものは本当に恐ろしいものだと思います。
ました。なぜかというところ、一瞬間で目の前の世界
が 바뀌りはした姿になり、一瞬間で人々が見るも
おが人か状態に心こぼしてしまうからです。

今、僕達が住んでいる日本、193ヶ国の内の
一ヶ国、その一ヶ国に日本が選ばれ、そのあげに
原爆という恐ろしい兵器を落とされ、夫々が
とても残念です。その時必死で生きぬ
いた人、生きぬけなかった人、その人達全員
はきっとなぜかの日本に広島にある

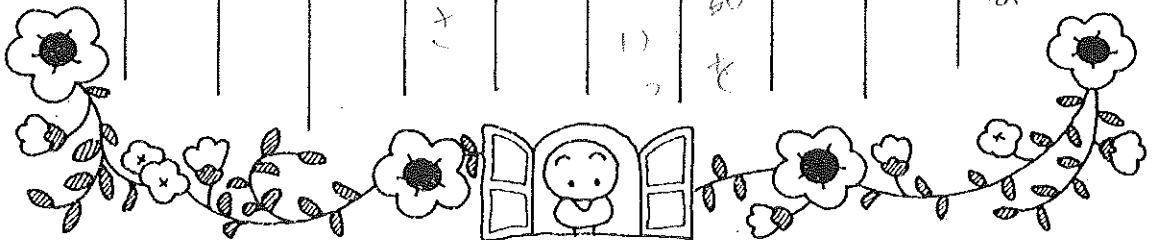


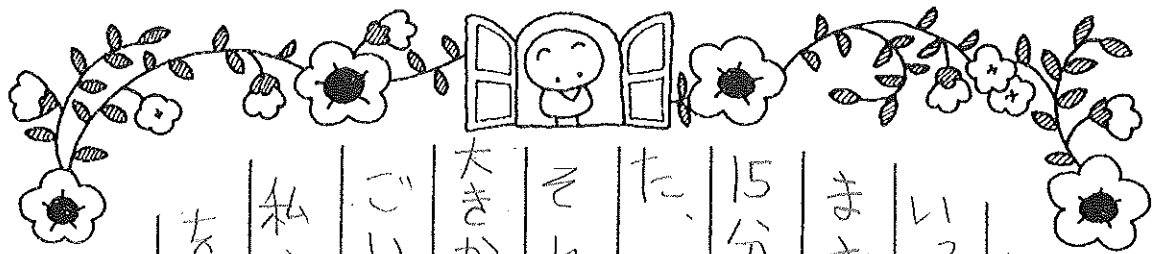
いは長崎にと悔しくてたまらな
かったと思います。

ここからの世界に原爆や水爆と叫んだ
命を殺せいにするような恐しい兵器を
使わないで平和な世界が長く続いてい
てほしいと思います。

僕は被爆体験を聞いて命の大切さ
命の尊さを学びました。

ありがとうがとうがございました。





私は戦争の話を聞いてみて、戦争について
いっぱい知ることができました。

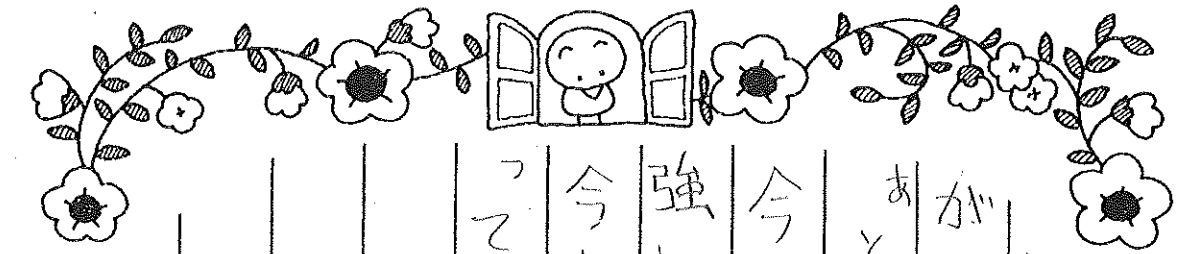
まず、広島に原爆が落ちたのは8月6日8時
15分落ちたし、人間は真赤で何も見えなくなっ
た、ということが分かりました。

それに、広島と長崎では長崎の原爆のいよぐが
大きかったが、広島は平野なので原爆の被害がす
ごいというところも話を聞いて分かりました。

私は、戦争の話を聞く前はあまり戦争の事
を考えたなかったけれど、話を聞いてみたら

戦争で大やけどをした人は体は真黒



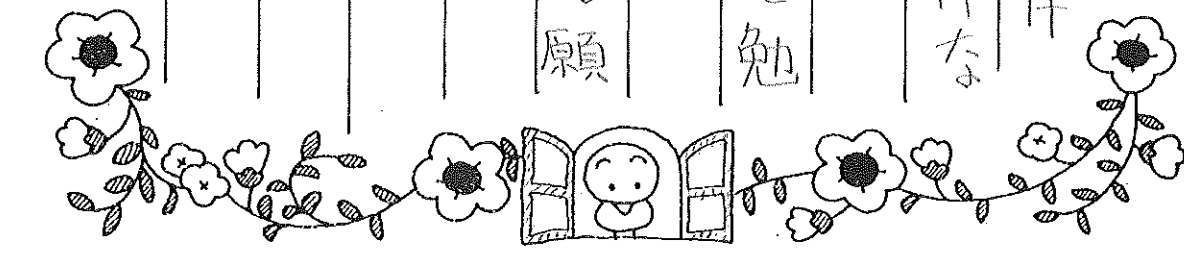


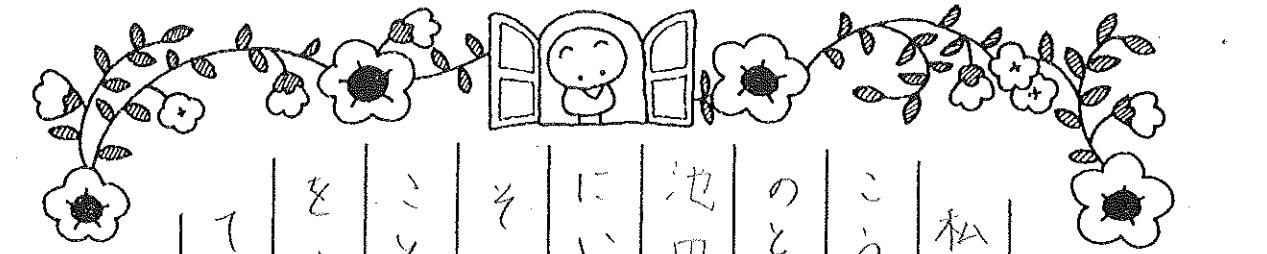
になり皮ふはたれさがる、というひどいけ
かになるということを知って戦争はこわりな
あと思ひました。

今日は本当に戦争の話が聞けてとても勉
強になりました。

今の平和がこれからも続くことを私は願
っています。

立川市立第九小学校 6年1組



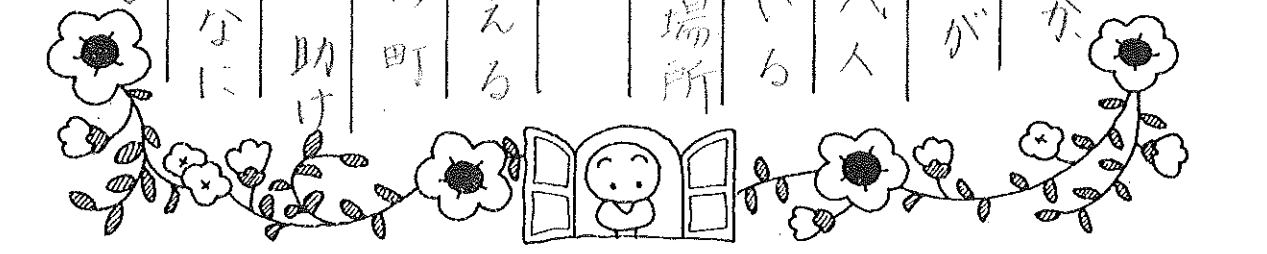


原爆についての話を聞いて

池田さんのお父さんの話を聞きました。

私はとてもこわがたんです。体のどこどこがこうなって、人間の次女ではなくなるとか、死人のとってっもなくいる人等を真剣に話している池田さんを見ていると、本当に自分がその場所にいるようにも思えました。

そのお父さんの、その時の気持ちや考えも、こともしました。原爆投下直後の広島町を歩いている時、まわりの人に「兵隊さん、助けて。」「兵隊さん。」「兵隊さん。」とよばれてもなにもできないという悔しさ、こまでいる





人がいるのに見てることしかできな

かなしさ、聞いてるだけでも泣きそうでした。

後の部では、原子爆弾そのものの仕組み

について教えてもらいましたが、これだけが

少し何かにふれるだけで、広島が死の町に

変わってしまうというのを聞いた時は、と、イも

びっくりました。

池田 さんのお話は、聞いてとてもためにな

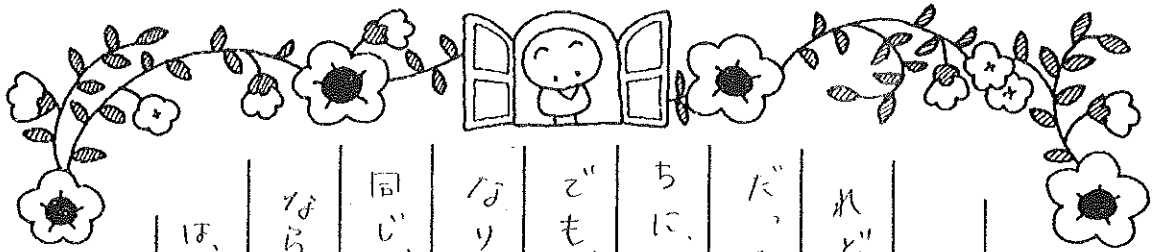
にと思います。ありがとうございます。

これからもがんばって下さい。

立川市立 第九小学校 六年一組

森村 日向子





ひびく体験をした人のほなしを聞いてこい。

私は戦争にあつた人の気持ちなど、わからなけれど、ものすごくおそろしいものだと思う。

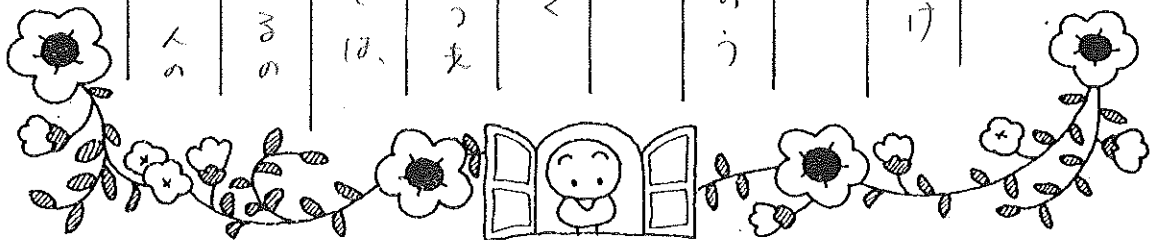
だって、「1」のばくだんで、何十人もの人が、「1」しゅんのうちに焼かれてしまふのだから。

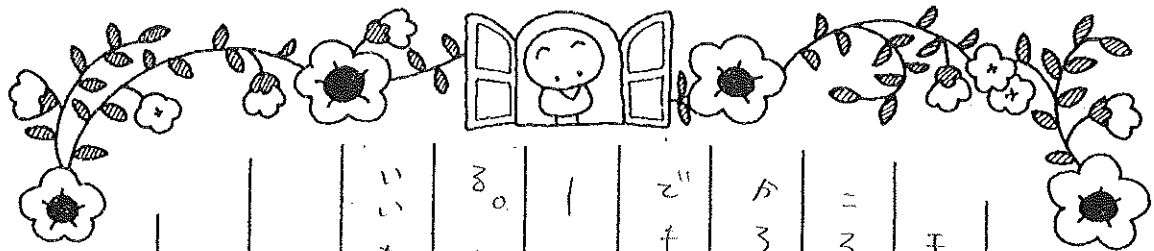
でも、へいたいさん達は、もつとつらいと思う。そのおなかりになつた人たちを、もやめる所まで、ほんぞ、そのうま

同じ、人間ぞ、だからかもしれない人たちを、もやさなくては、ならないのだから。しかもその人たちをころしてゐるの

は、同じ人間ぞ、1回スイッチをおすだけぞ、たくさんの

つめのない人々が、ころされ、命が消えていく。





ども、そのころしている人達は、
他人の「かんじょう」

も、た「た」ころしたいだけ、
ころしている。そんな人達は、

ころされる人の気持ちなん
てわからない。というかわ

かろうとしほいの「た」ろう。

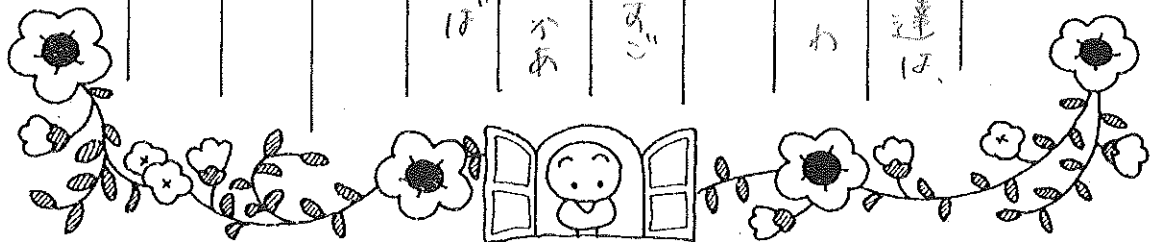
ども私は、戦争がや、こい
ない時代に生れこゝれこ
もの「み」

「く」しあわせ「だ」と思
う。ども、まだ戦争をし
ている「国」があ

る。そんな「国」もなくな
つ、いつか世界が「こ」
になれ「ほ」

いいなと思ひます。

立川市立第九小学校 6年



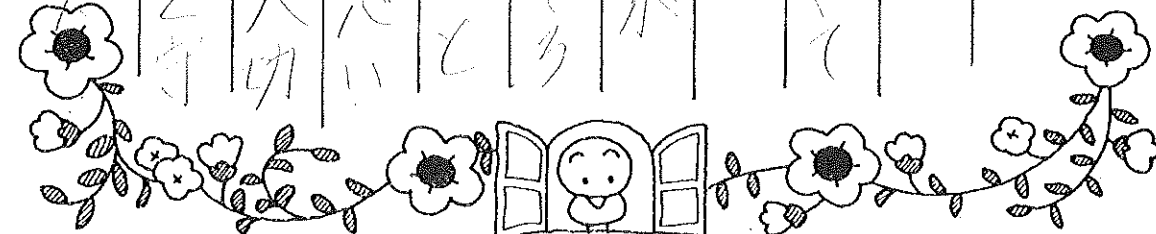


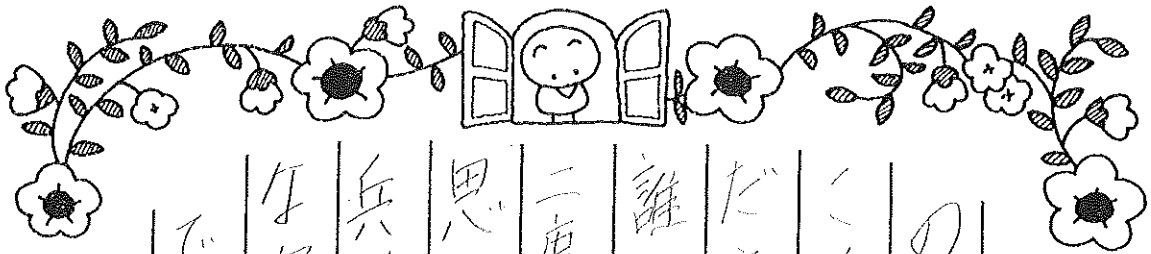
池田さんへ

この間はあんなおとうさんになりました。

私は戦争の話を聞いてとてもこわくて
おそろしく、おそろしくなりました。

小さなはくたんで、何もつみがない人が
たなってしまうことは、おかしいし、おそろ
しいです。日本が外国にしてみたら、こ
は、政府がつかえんないとは思って
ます。人々を戦かわせぬそれもある
かもしれません。けれどその前に人々を守
ることにしたいし、政府の仕事を





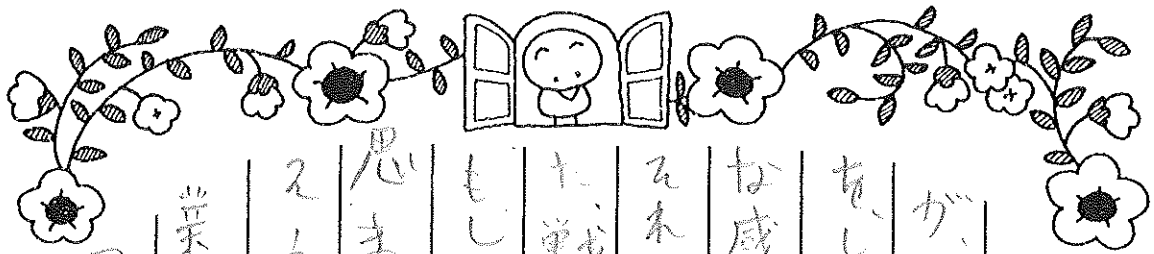
と思います。けれどもそんな事は政府
の人達の立場にほらないのわからない
こともあるかしりませせん。私はた
だ言っているだけで私おたいなことは
誰でも出来ます。けれどもそんな私達でも
二度と戦争をでらないよう出来ると思
います。池田さんのお父さんおたいに
兵隊になりやな仕事をした人達、大切
な家族を失った人達の思ひを受けつい
で、九小の6年生で、戦争についてたく

さんの人に伝えていきたいです。

立川市立第九小学校 6年1組

大西綾佳





業者、戦の時、先生がすわって、パソコンで、先生

が、戦の話が、終って、から、また、パソコンを、ボグンと、

あして、りました。業者、戦の感へ相へ、書いて、色る色る

な感へ相へ、書きました。そんで、5時間目で、終わりました。

そんで、きゅ、つけいかんあ、をあって、そんで、6時間目とま

た、戦の話しをして、感へ相へ、いっぱい書いてました。

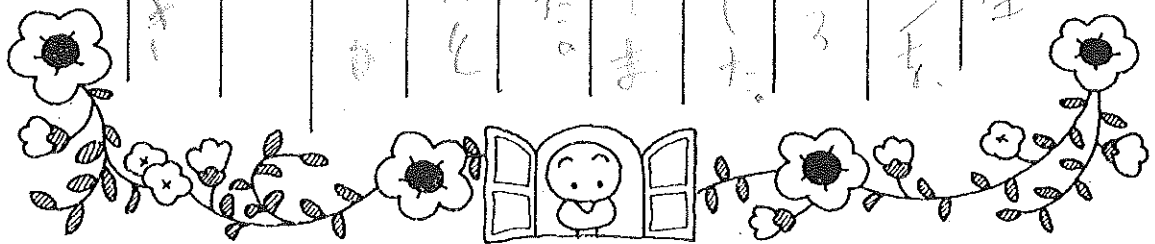
もし、この地味か、ぜんぜん、ぜんぜん、うたが、たかすべいと

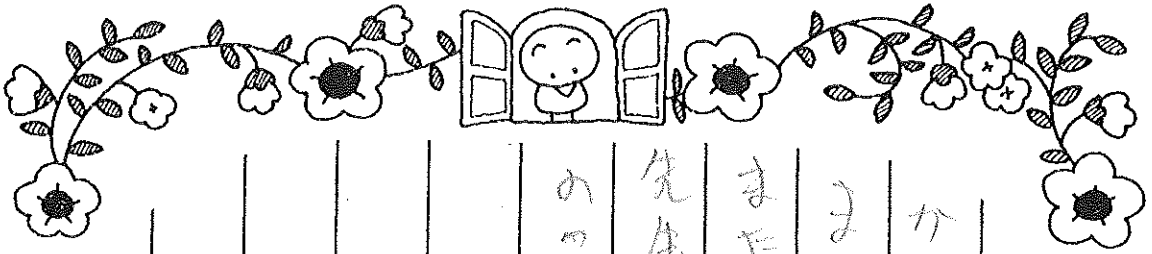
思、ます、と、ずく、ずく、と、思、い、い、き、し、た、か、

えうするると、こおりと、おべい、しました。

業者、また、あ、戦、する、ことが、たい、す、き、

こ、した、む、も、す、ご、く、こ、お、いと、思、い、





ました。それと靴の、よそりと二か

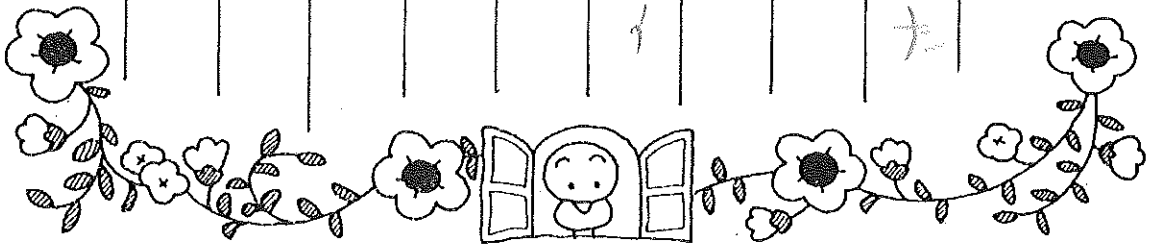
かんたんなか、話とか、よく聞くと、また

よにもよるとの、こゝにいませ。

またさんえうの、^いきい、^いきって、おれひま。

先生、おしくまなびました。こゝで、さんえう

の、こと、お終ります。



池田さんへ

立川第九小学校

六年一組

今日は戦争についてのお話を
を聞かせていただきました。ありがた
うございました。

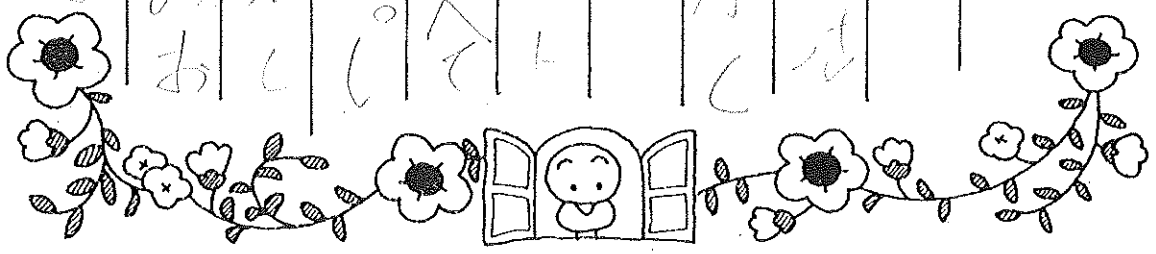
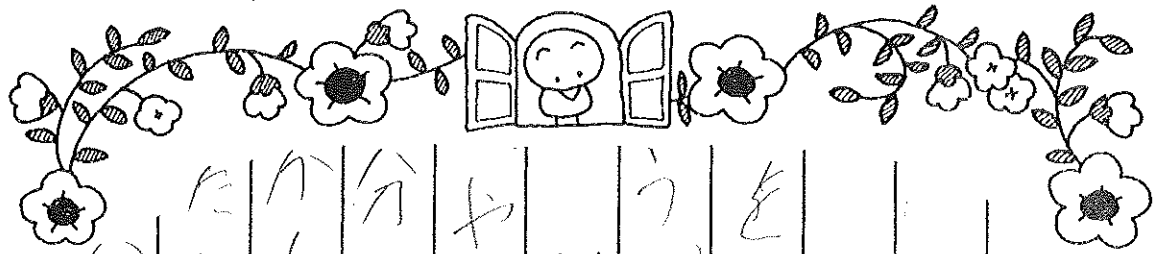
私は今まで、インターネット
や本で原爆のことだけを調べて

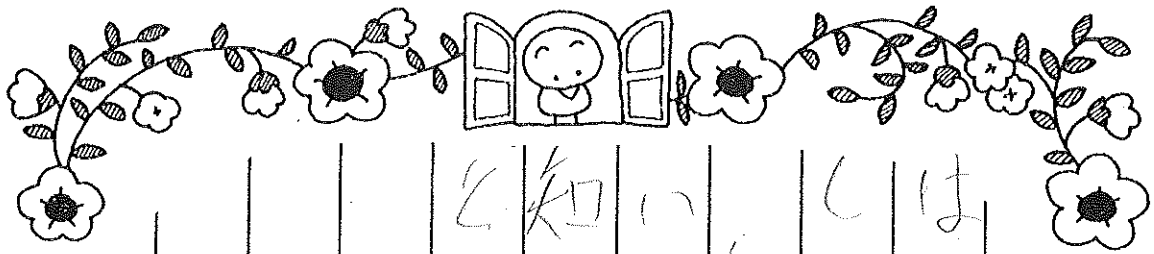
分かっていって、もっていました。

しかし池田さんのお話は、被爆し

た人や爆発の話、池田さんのお

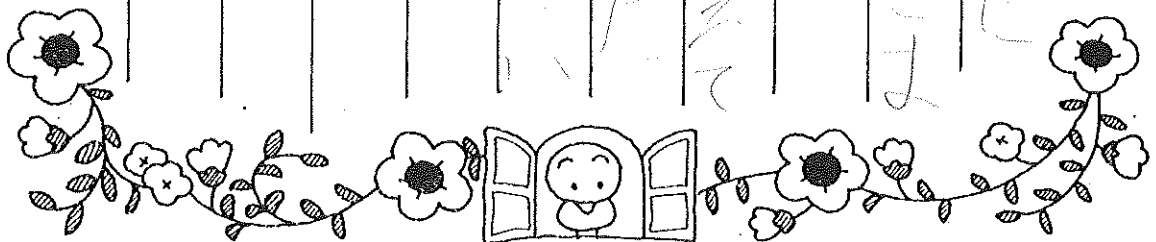
父様が体験をなさった悲し

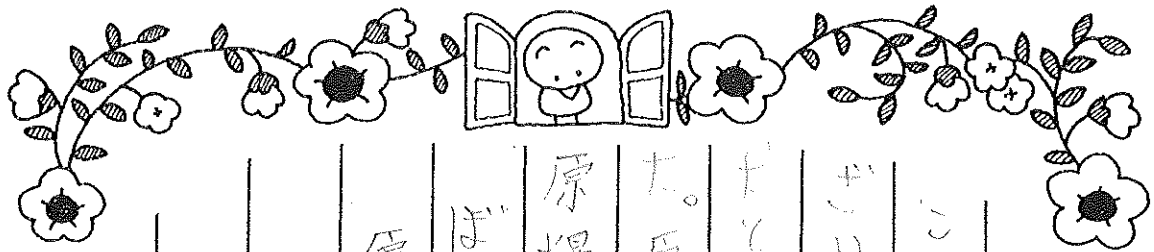




い話などで、私が調べたものじ
はないことを聞かせていたまよ
した。

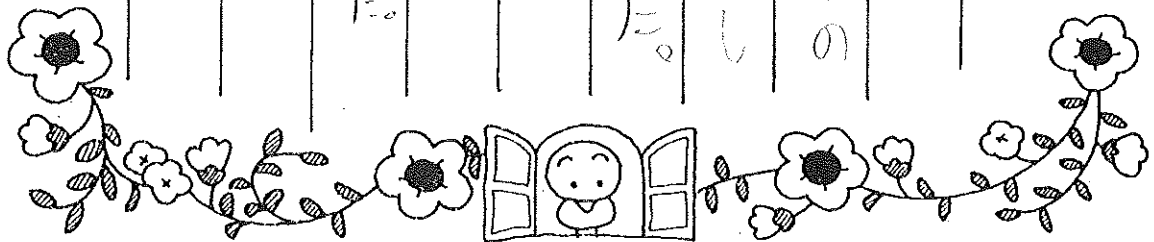
私は今日、池田さんに教えて
いただいた戦争の悲劇をまよに
知らない人々に伝えていきたい
と思ひます。

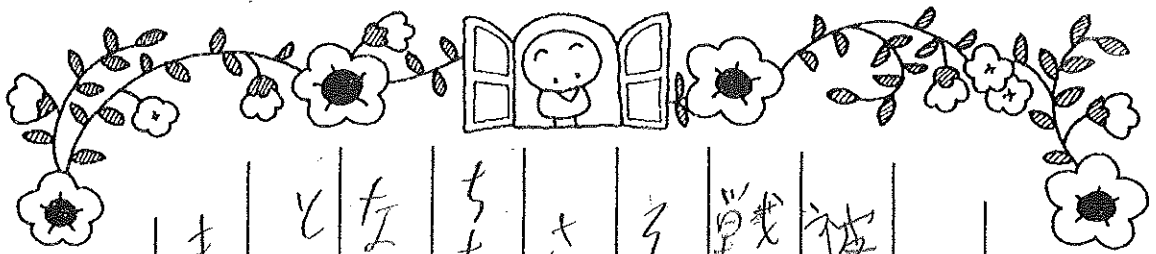




池田さんへ

この前おねえさんとしていたんだけど、ありがとうございます。
ございました。あの説明原爆と、このわりし
だと思っていました。原爆にも名前がはじめてし
た。原爆をおとす候補もあったことを知りました。
原爆にも種類があると知りました。
ばくは原爆のおそろしさを知りました。
原爆の説明をしてありがとうございます。





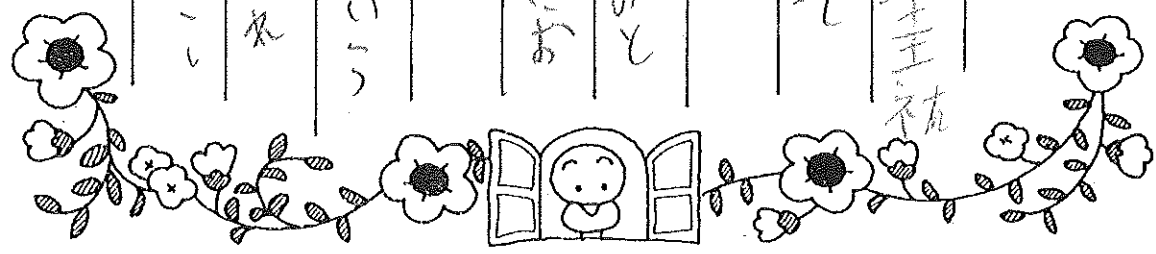
被爆体験者の池田さんへ

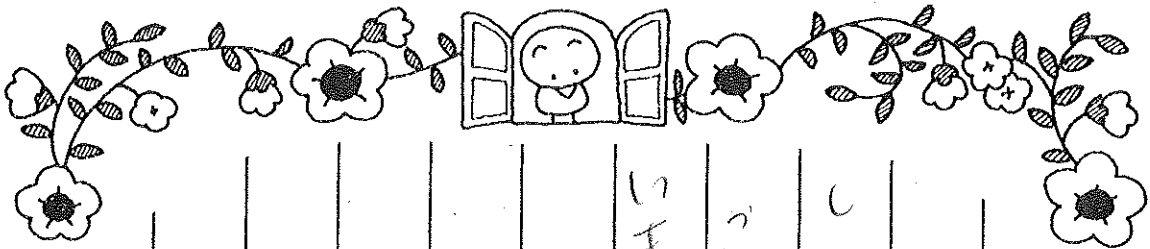
甘泉社

被爆体験者の池田さんから詩を聞いて
戦争のことがよくわかりました。

そんなながびよくかかたのは、広島におと
させたのは、フランのばくたんびながきまにお
ちたのが、アルトニユウいばくだんびした。

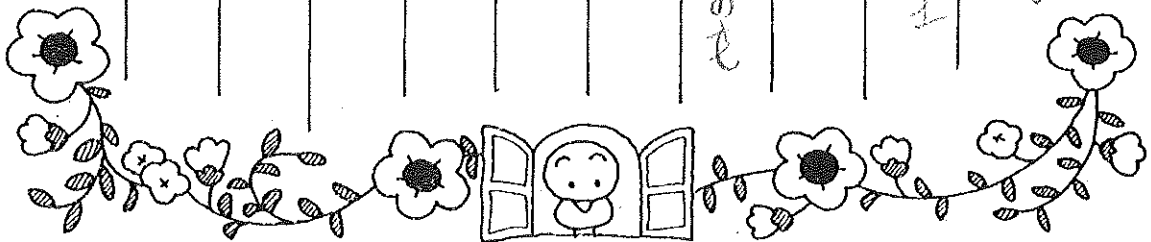
たんで、広島に原爆が落とされたかとい
と、アメリカが日本のほりようじまがたいからおとさせ
ました。げんばくのちとせえるまねには、こい
ようつこんまうきかといんていばをうび





そのかっこうも、またがく
ボーアからうです。
そあでぼしは、
原規（内装）がこめいともい
ました。

これから、
簡単な争のことも
言いたいとおも
いました。



池田ヤスへ

あソかとうごちいきました。この間の話で

ぼくは、いろいろなことを知りました。

例えば、原子爆弾は、二種類があって「ソルトボーン」「ソルトコン

ド」ソルトボーンはウランでできていて、「ソルトコン」はプラトニウムで

できている。もう一つは、水素爆弾には、たそこの爆弾が付

いていて、空気中にある水素は、約百万度にたんなる爆発

した。広島に落ちた原爆より長崎に落ちた原爆の方が

強いのに、広島の方が被害が大きかったなどのことを教えてもらいました。

再度お礼しますが、本当にあソかとうごちいきました。

立川市立第九小学校

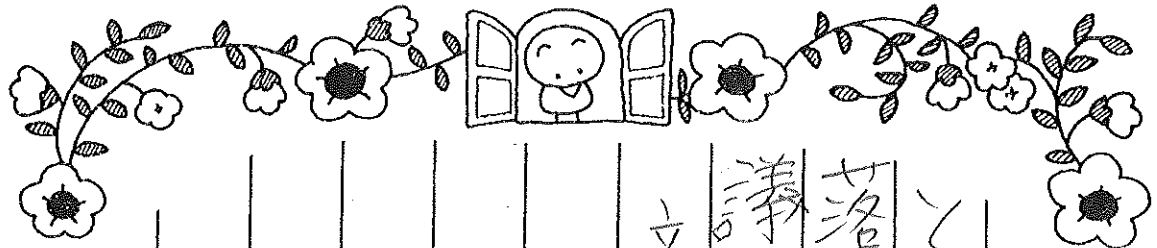
6年1組 大藤優太郎

ヒロシマの原爆^{けんばく}

私は、最初ヒロシマに原爆が落ちる
のかと思っただのですが、最初、長崎に
げん爆弾を落とさなかったのです。
でもヒロシマの原爆がまだ、ヒロシ
マの原爆に戦ってみて、とても、厳し
ものでした。
ヒロシマの人々は、全体の体がやけて、
いる人もいれば、体の一部やけている
人もいました。
ヒロシマの原爆とは一体なんでしょうか？

立川市立第九小学校6年

大塚 京奈 (おまつかきさうな)



ヒロシマの原爆げんばく（うづき）

ヒロシマの原爆にぶりて知ったこ

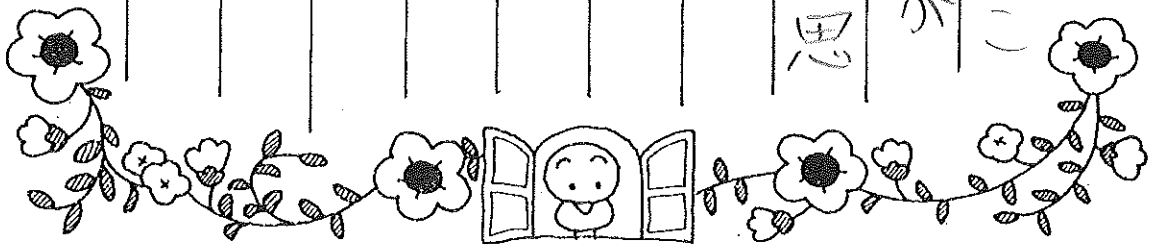
とはなせ、ヒロシマの原爆に爆弾が

落ちて、長崎にも落ちてたのが不思議

でした。

立川市立第九小学校6年

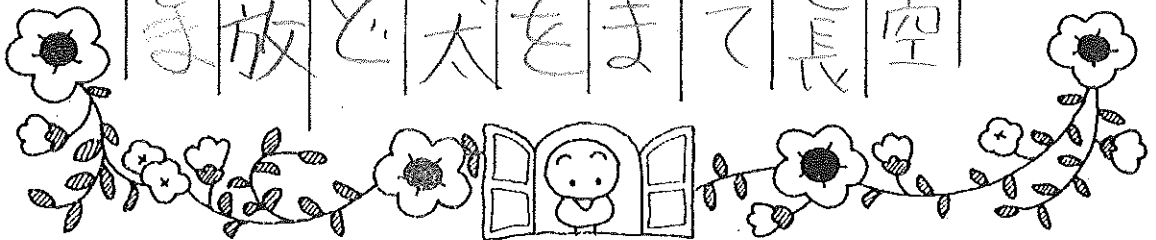
大場京太郎





池田さんへ

私は、学校の学習発表会で東京大空襲の事について調べました。当然広島と長崎に原子爆弾が落とされたのは知っていますでしたが、そこまでくわしくは知りませんでした。そこで、池田さんの話を聞いて、原子爆弾がはくはつしたら太陽よりあついことを知って、すぐにおどろきました。それをうけなくても、放射線をあびてそれで死んでしまふ人もいると知った時と、ても



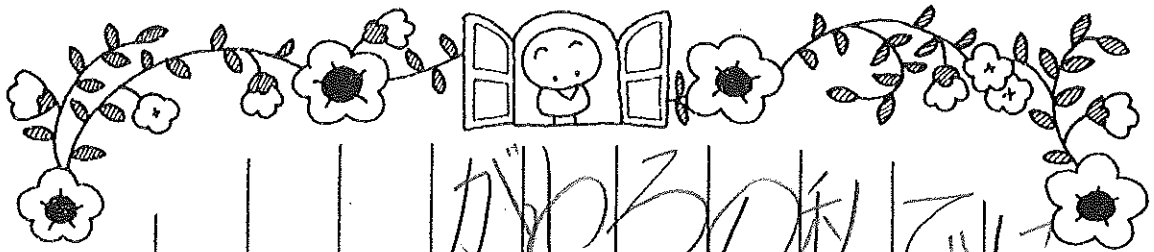
池田さんへ

立川第九小学校六年 名本 玲奈

私は原爆のことを聞いて、いかに原爆がおそろしいことを改めて実感しました。

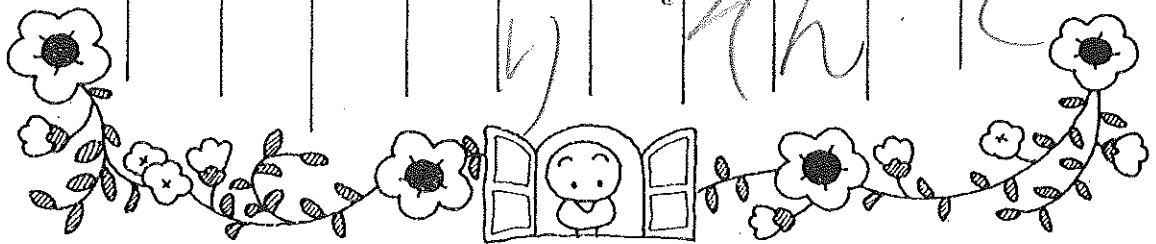
そして、一つのことを知りました。

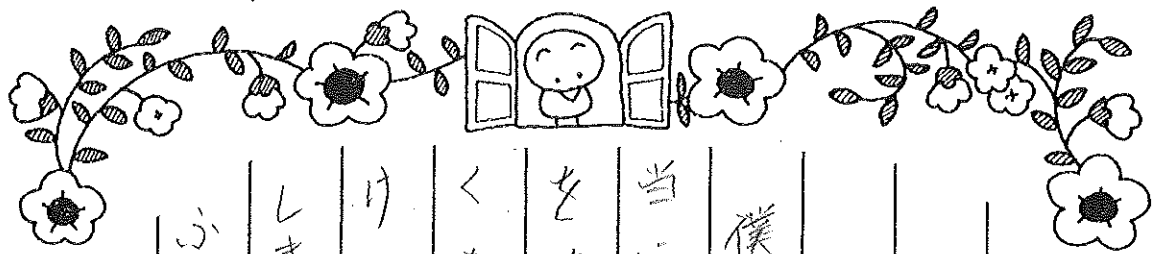
一つ目は、広島より長崎におとされた原爆の方が強力だということです。



二つ目はなぜ広島と長崎
におとされたかという事です。

私は一つの原爆でたくさん
の人がなくなるとは思いません
ろしうとだと思いましたが、
わさわざ教えてくれてあり
かとうでございました。



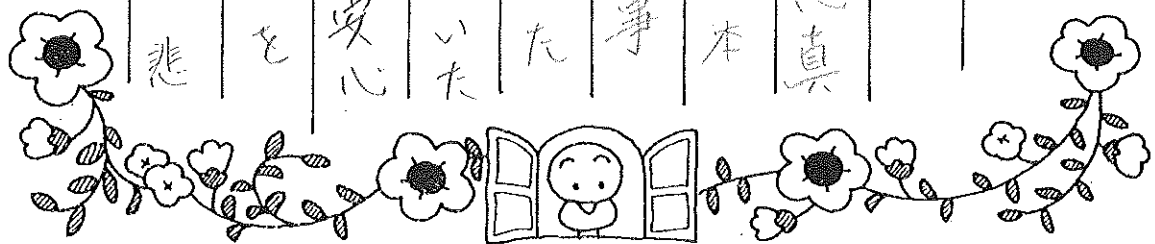


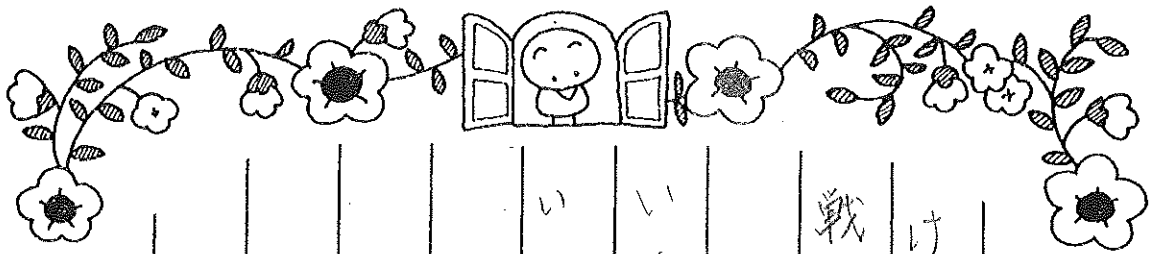
原子爆弾について学んで……

立川市立第九小学校六年

佐藤 悠真

僕は今回、原爆について学んで、本
当に戦争はあてはいけないという事
を改めて感じました。最初は、目を背けた
くなるような映像、画像が出ると思っていた
けれど、そういうのは無かたので、少し安心
しました。しかし、話だけでも、とても耳を
ふさぎたくなるどころがあり、まじく悲
しくなりました。でもそれは本当に



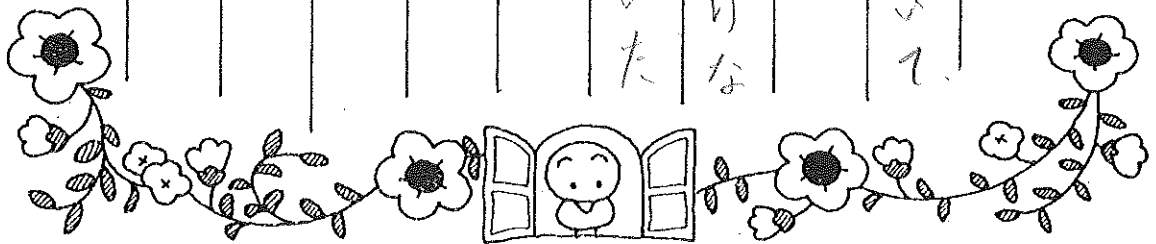


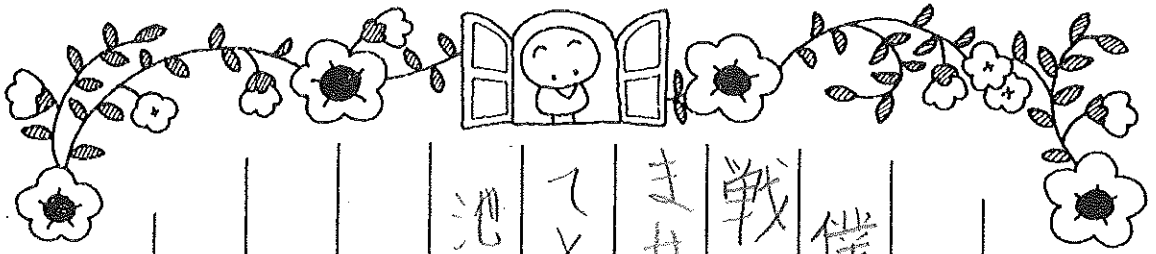
あ、た事なので受け止めなければい

けないと思います。今回の様な話しを聞いて、
戦争はあ、てはならないもので

もう二度とや、てはいけな

いという事をより多くの人に知ってもらいた
いと思えました。





池田さんの話しを聞いて

立川市立第九小学校六年

僕は池田さんの話しを聞く前までは

戦争（原爆など）にあまり興味はあり

ませんでした。でも、池田さんの話しを聞い

ても興味をもちました。

池田さんありがとうございました。



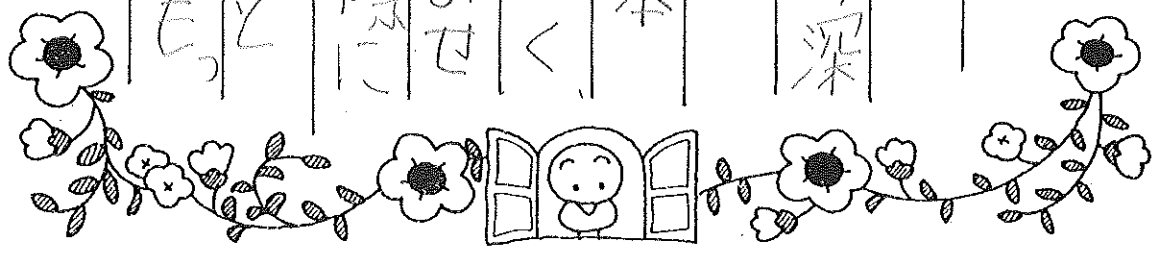


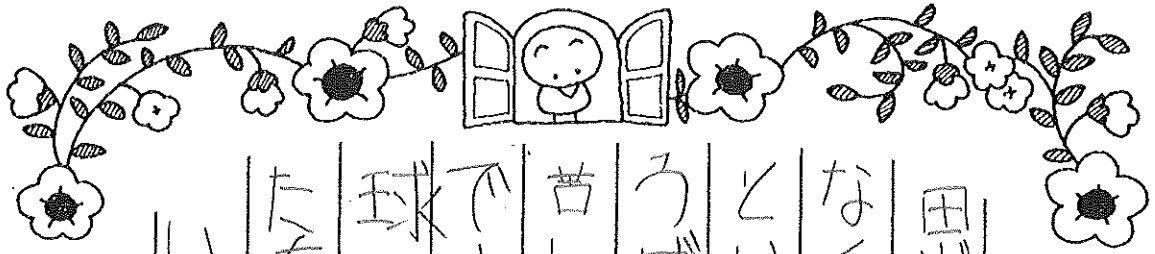
池田さんの話を聞いて

立川市立第九小学校6年

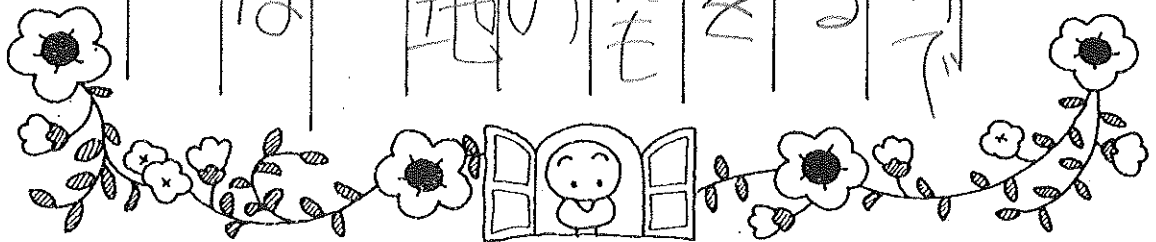
私は今まで原爆の事についてあまり深く考えたことはありませんでした。

おそろしいものだということとは、テレビや本で知っていましたか？ のようにおそろしく人々をどのように苦しめたのかは知りませんでした。でも、池田さんのお父様が実際に見たものの体験したことを聞いたこと、で原爆は私の思っていたことよりも、とおそろしいことだと知りま





した。そして一番おそろしいと
思ったことは原爆はその時だけで
なく人々を長年いや一生苦しめる
という事です。大勢の人々の命を
うばったうえに生きている人でさえも
苦しめる原爆はとてつゆいもの
です。こんなものがもう絶対に地
球上に存在しないためにも私
たちは活動していかなくては
いけないと思います。





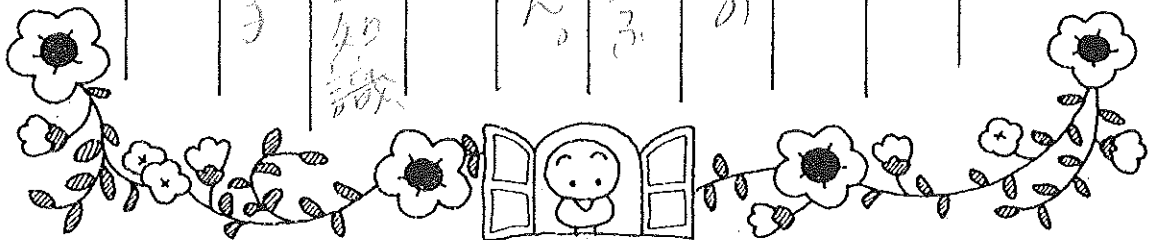
池田さんへ

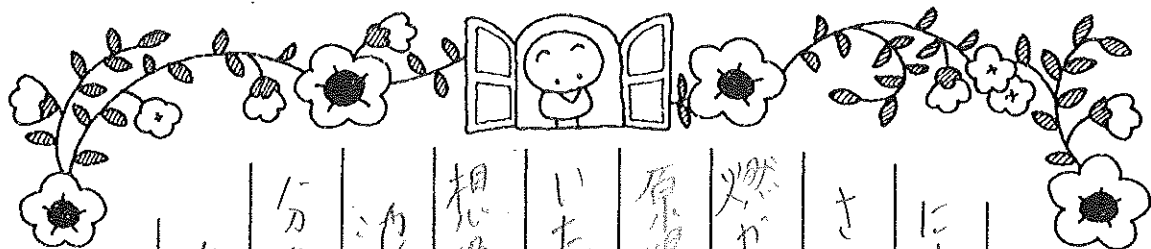
この前の講演、ありがたうございました。
知らないことがたくさんあり、とても多くの
ことを学びました。池田さんの
お父さんの話は、とても怖くなりました。人の変身
がはがれるのだ。今の僕には想像が付きません。
聞いていて悲しくなるようなことはわかりました。

他にも、原子爆弾の豆知識や水素爆弾の豆知識
などもためになるようなものがあつた。原子

爆弾は核分裂、という事は知っていました。

水素爆弾は核融合という事は、





初めて知りました。水素爆弾と爆発させる

には原子爆弾が必要という事も知りませんでした。

さらに、たった八百グラムのウランで、広島全土を

燃やしてしまったなどという事は考えられません。

原爆の爆心地では、三千度の高温になり、そこに

いた人々が一瞬の内に気体になったと聞いて

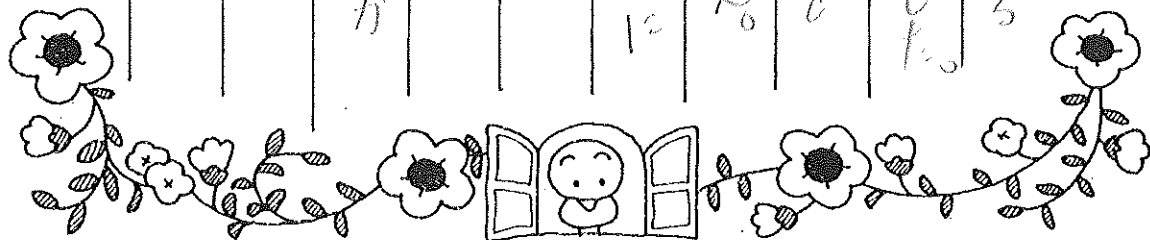
想像した時は、とても恐しくなりました。

池田さんのお話を聞いて改めて原爆の恐ろしさか

に分かりました。

ありがとうございました。

六年一組 七木田 大介



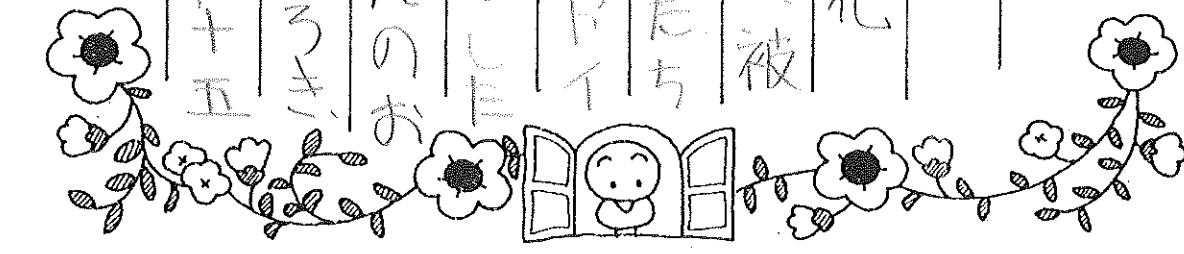


池田さんの話を聞いて。

立川市立第九小学校

六年一組 村野 亜美花

私は池田さんのお父さんが広島で被爆したことほかにも、たくさんの人たちの苦しみをしりました。私たちは、本ドインターネットでたくさんの方のことを調べました。が、やはり実際に体験された池田さんのお父さんの日記「」は、とてもおどろきまうがでした。この学習を生かして、十五年前のことを思い出がにしたいです。



池田ちゃんへ

立川市立第九小学校

金曜日は戦争について教えていたんだけど、まことにあふが

とうごいいます、あの話を聞いてからテレビでやっている戦争

のことがいつもなり、みているだけでしたが、聞いたあとになると、どうして

もなくなってしまうた人の気持ちからかんできてしまします、でもあの話をき

かせてもらえてよかったと書いています、私は戦争について、あまりきはし

りませんでした、でも池田さんおかげで、私は戦争についてよくしるこ

とができました、ありがとうございます、ごいしました、これからも、戦争があたことを、

ゆめ、すくしてしよう、このことを、いかして、生きようと思、いま

した、



池田さんへ

ぼくは、原爆でひ害を受けた。人々は、

とてもかわいそうだけど、それをも、ほんた

り、手当てをしたりする人も、とても、ざんこく

で、とても出きそうな仕事ではありませんでし

た。

原爆を受けた人を皮がただけいたや原爆を

なぜ、空中で爆発させた理由を聞いてひ害の大きさ

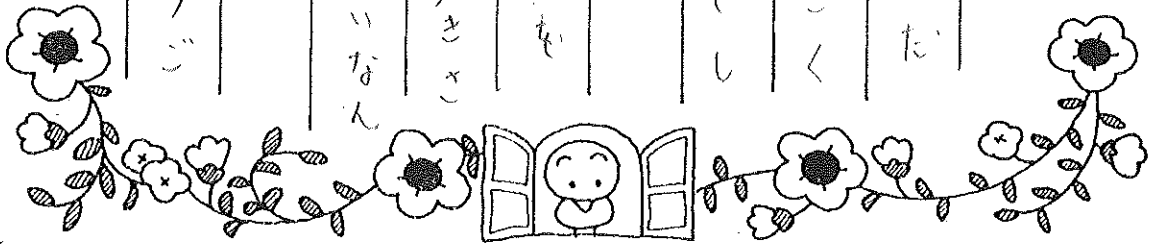
で決めていて、その時のしゃん聞時に太陽より熱いなん

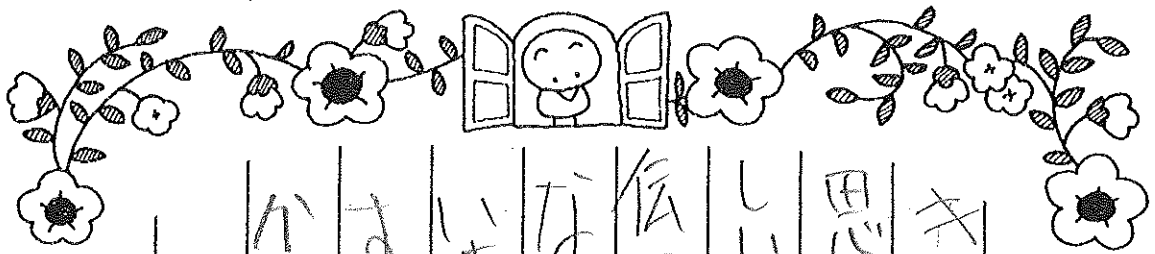
てびっくりしました。

知らなかつたことを教えていただきありがとうございます

ございました。

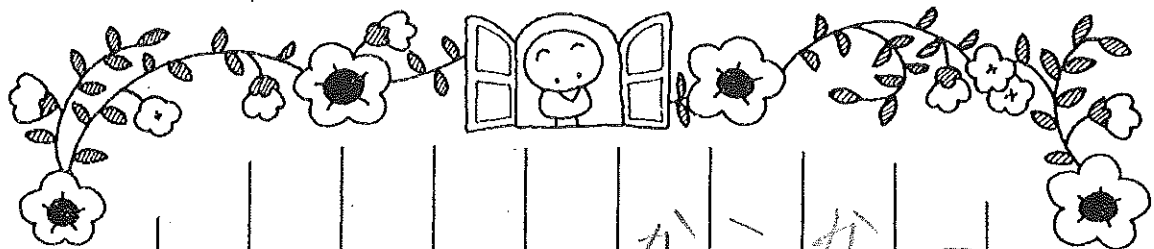
六年





私は、広島島の原爆の話を知り
て、今の時代では考えられな
いと思いましたが、今までは
原爆たんは怖いと言われて
いたが、その恥じやが
伝わってきて、一度とそうい
う人々がなによりとしてほ
しいと改められました。いま
は、ひばくした人々をどう
することもできないところが
悲しいです。生きている人も
重い心で、いしやうが残り
たりして大変なことがあり
ました。



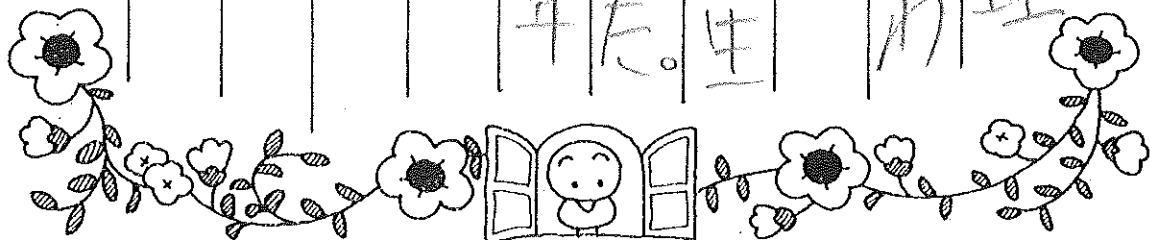


他にも、原子爆弾の原理

など教えてもらってとてもわかりやすかったです。

これからこのことを忘れずに生かしていければいいと思います。

立川市立第九小学校 6年





戦争中の話を聞いて...

私は、日本が戦争をやっている時代

に生まれました。池田しんとくさんは、戦争の時

代に育ち、戦争の苦しさ、悲しみをあじわって生き

ていました。しんとくさんのお父さんは、ワオぐらい

に軍隊に入ったそうです。みずから。私は、ビック

リしました。なぜなら、命をなくすかもしれない

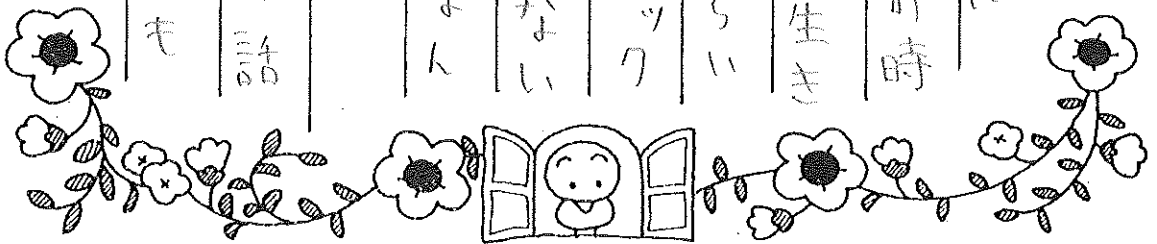
のに。でも、そういう気持ちがないと、ダメなん

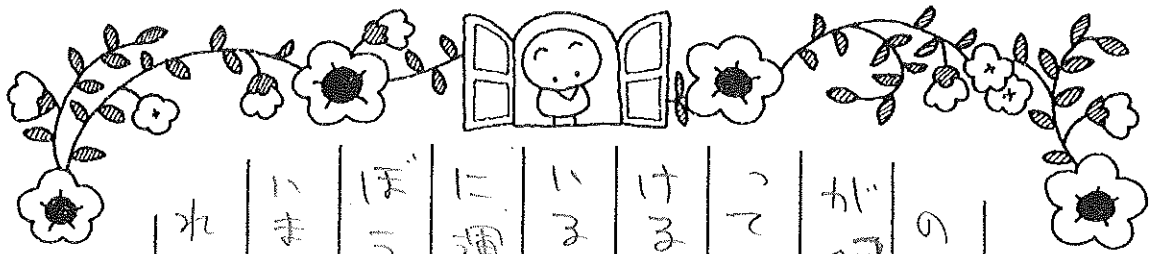
ですよね。

池田しんとくさんに戦争の話や原爆の話

を聞いて、戦争の苦しさ、悲しさがとってま

分かりました。とくに、私がおどろいた



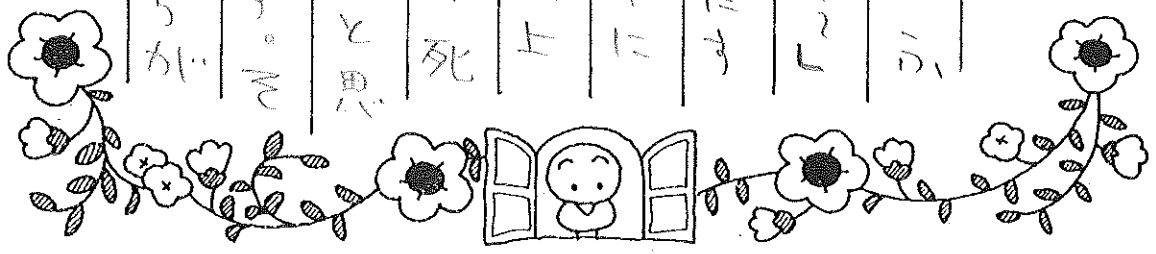


のは、軍隊の人の気持ちです。庶民

の人が原爆によって、体がやけどをして、ひら
が「ロー」ってたれて、軍隊の人に「たすけて」
って言っていたそうです。軍隊の人は、仕事があり、たす
けることができない。でも、涙を流して。水の中に
いる人（死ぼう者など）を軍隊さんは、かんばって、地上
に運んであげたそうです。戦争後、たくさんい死
ぼう者がでて、きつと、軍隊さんは、涙をこぼしたと思
います。私は、軍隊さんは、ヒーローだと思えます。そ
れは、厳しい、しかんた。たと思えます。た。え、ちか
う意味でも。人々のために戦ったから。

立川市立第九小学校

6年



立川第九小学校

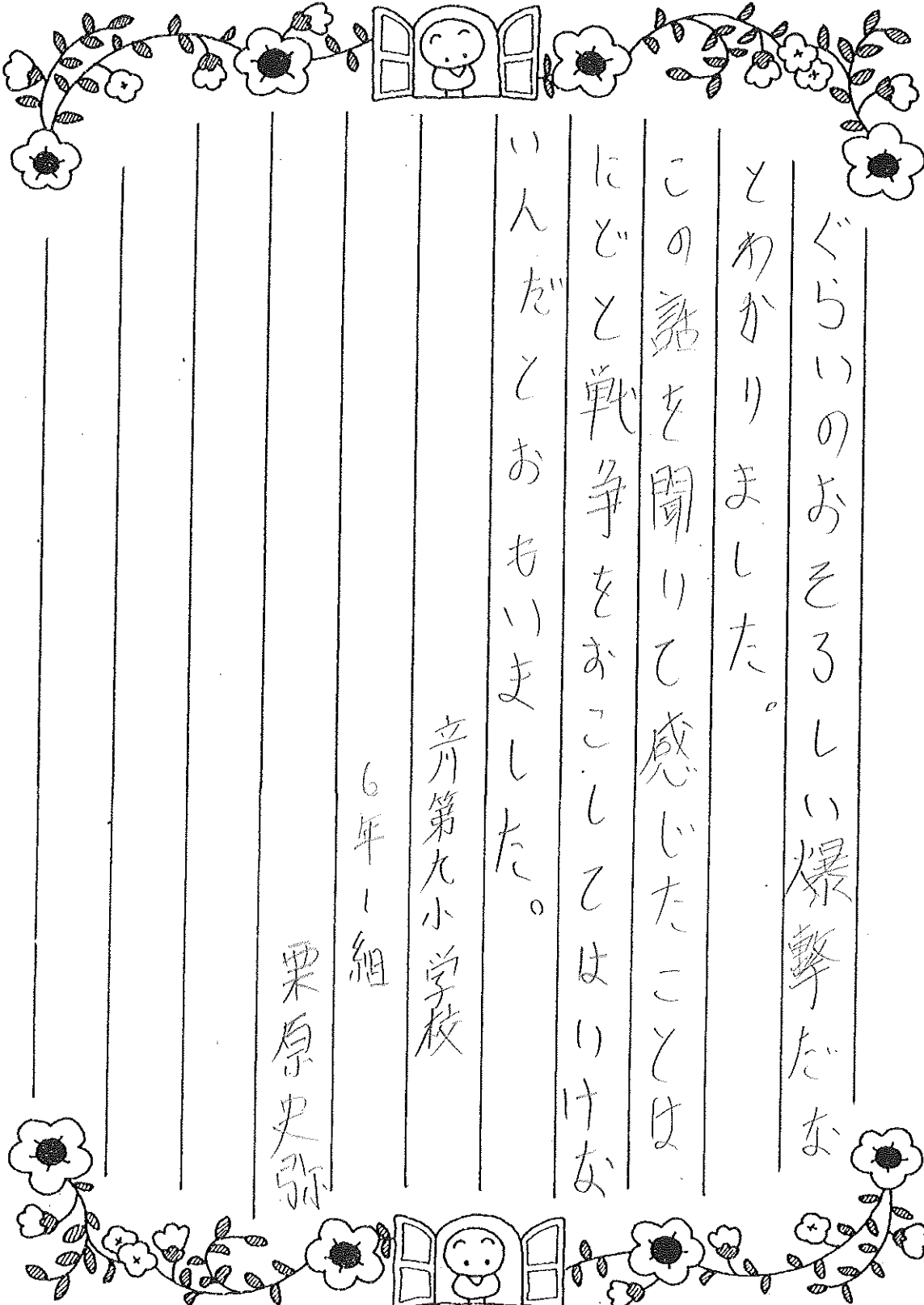
今日実際に被爆体験をされた
人に話を聞きました。

ぼくが聞いてあかった。たこと悲し
か。たことがありました。悲し

たことは、日本の広島と長崎に落
された、原爆で多くの人が死ん
でしまった。たことが悲しかった。

あか。たことは、原爆は、とてもお
そろしくて、多くの人が死な
せて、広島と長崎の多くの家や

たてものがこわれこしまう

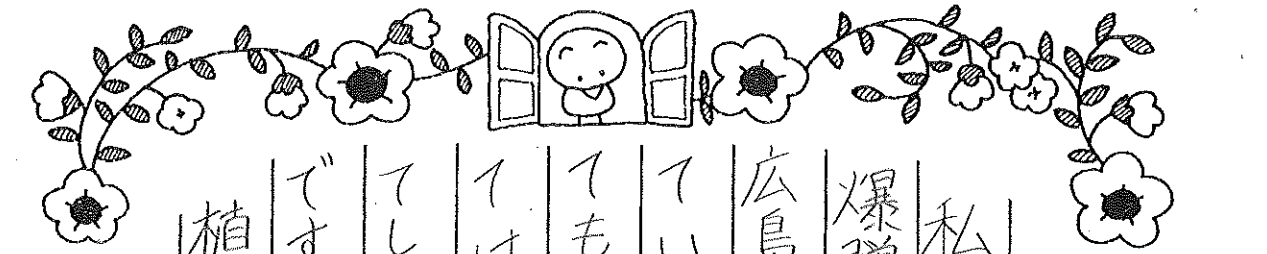


ぐらいいのおそろしい爆撃たな
とわかりました。
この話を聞いて感じたことは
たとと戦争をおこしてはりけな
いんだとおもいました。

斉第九小学校

6年1組

栗原史弥




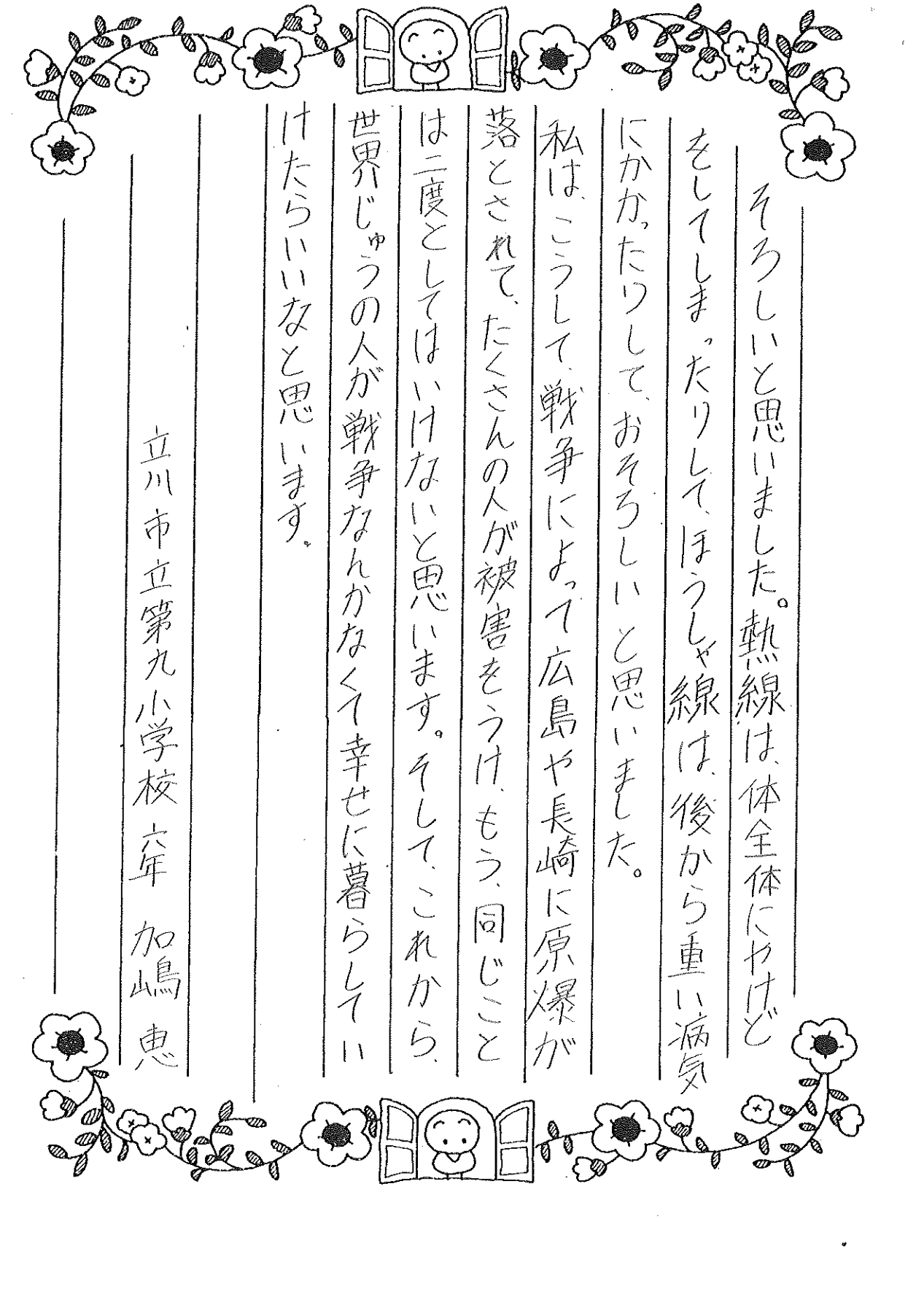
原爆の話聞いて

私は池田さんの原子爆弾の話聞いて原子爆弾はとてもおそろしいものだと思いました。

広島原爆はリトルボーイというあだ名がついていて、少年という意味なのに、その被害はとも大きいものでした。人々の皮ふは熱でとけてはがれ落ちたり、全身黒くこげたようになっ
てしまった人など、もう人ではない状態だったそうです。そして、原爆による被害は人だけでなく、植物や動物、虫にも被害がおよびました。

私は原爆の熱線とほうしゃ線は特にお





そろそろいいと思いました。熱線は体全体にわけごと
をってしまった。たりして、ほうしゃ線は、後から重い病気に
かか、たりして、おそろしいと思いました。

私は、こうして、戦争によって、広島や長崎に原爆が
落とされて、たくさんの方が被害をうけ、もう、同じこと
は二度としてはいけないと思います。そして、これから、
世界じゅうの方が戦争なんかなくて、幸せに暮らしてい
けたらいいなと思います。

立川市立第九小学校 六年 加嶋 恵

被爆者の方、そして池田さん

から学んだこと

私は、池田さんのお話を聞いて初めの感想として、こう思いました。

（原爆って、本当に恐ろしいものなんだ。何が恐ろしいって、あんなにちっちゃいかたまりのものが爆発しただけで、多くの人々の命を奪っていたことです。

それにしても、当時のアメリカ軍は、ずるいと思いました。広島に「アメリカ人の捕虜収容施設が日本に唯一ないだけ」の理由で原爆を落としました。なんて……他にも、捕虜収容施設がない国だって、

あったはずですよ。

けれど、こんなことをいつまでも言っていてもしょうがない。

今私達にできることは、これから先、戦争で亡くなられた方のため、未来のために、原爆の被爆者のような犠牲者を二度とたゞせないようにすること。この戦争のことを、未来の子供達に語り続けることだと思えます。

変な言い方ですが、被爆者の方々、そして池田さん私達に、新しい知恵を下さりありがとうございます、ありがとうございました。

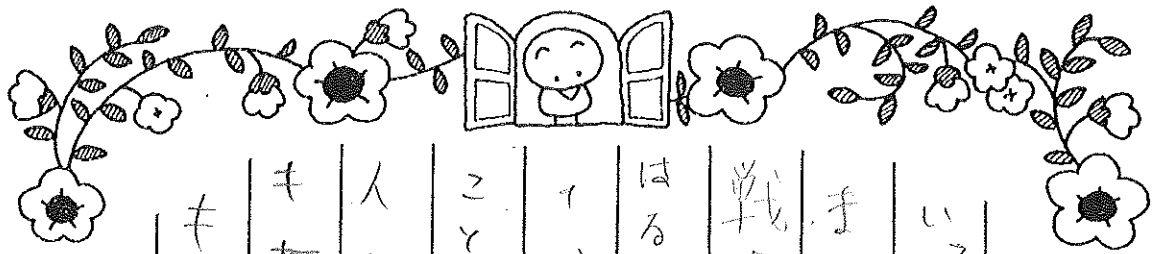
立川市立第九小学校

六年一組 門倉

かごくら

采音

あやね



私は、戦争のおそろしさより、

いっそう、恐ろしくて、
まです。

戦争は、私が想像していったおそろしさを

はるかにこえていました。特にいんしゅうに残り、

いるのは、人のひびがはがれて

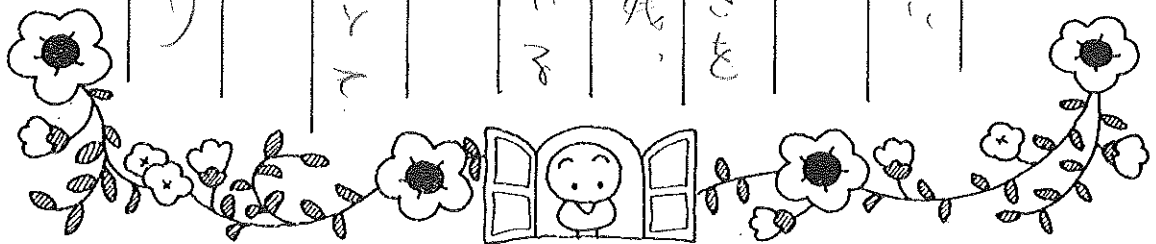
ことです。

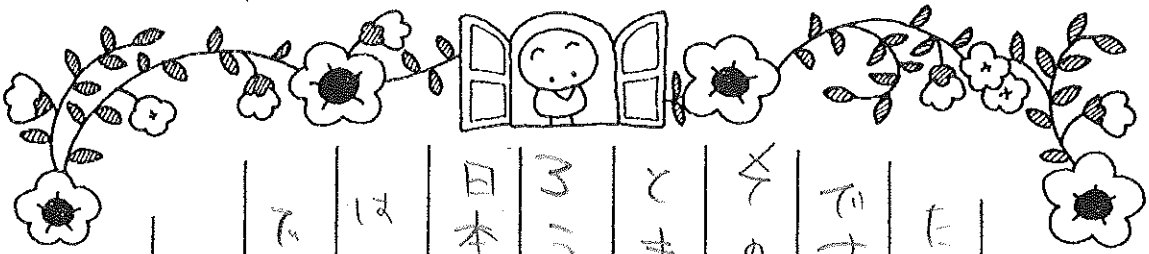
人のひび、はがれて、

想像でまかせして

まです。それは、原子はく

まです。それは、原子はく



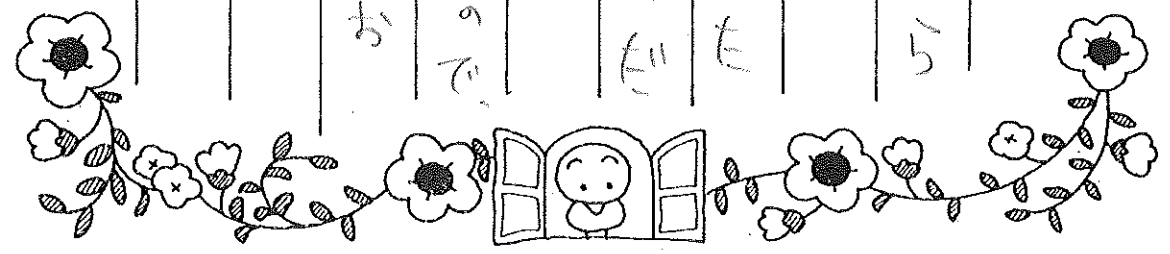


です。1つうはくだんて
たふさん人々の命がなくなるから
です。

そのおきろしぎがせ日間もつびいた
ときいたとき、毎日がこもが、たか
ることなと思ひました。

日本以外には、まだ戦争してゐる国があるので、
はやく戦争をやめて、みんななえが
ちを幸せにくらゝてほしくと思ひます。

倉内なつ子





池田さんへ

ぼくはひばくたいけんとりわれても

ぜんぜんおがリませんでした。

そなたも田んぼはじよづに教えて

くれてありがとございまして。

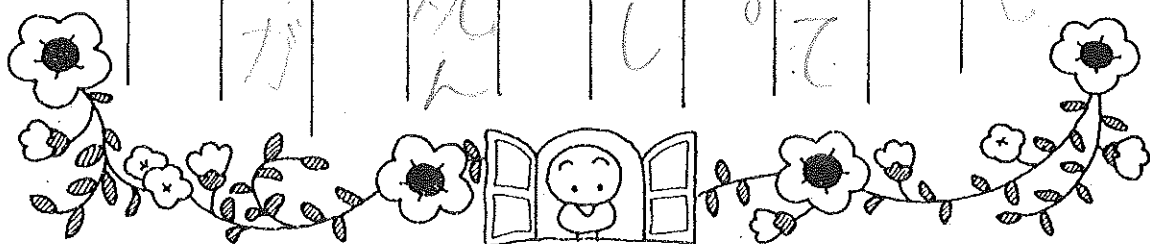
ぼくはひばくたいけんについていろいろし
る事ができました。

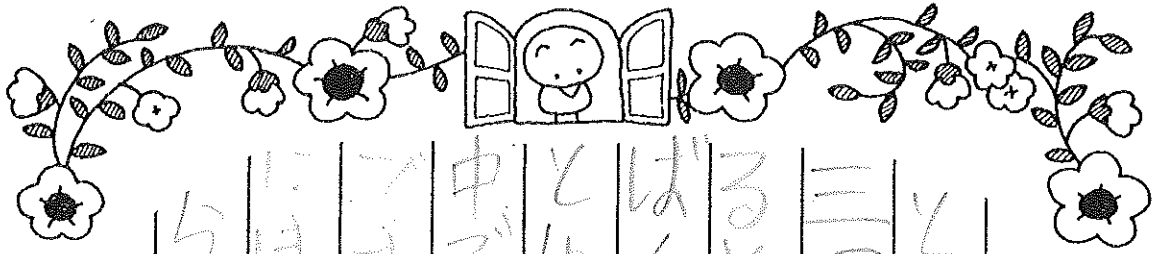
一つ目は多くの人々がばくだんで死ん
だという事です。

二つ目はいろいろいなじゆるいが

あるという事です。

たよるえはウラハばくだんと





プルトニウムはくだんがある
とわかってよがたです。

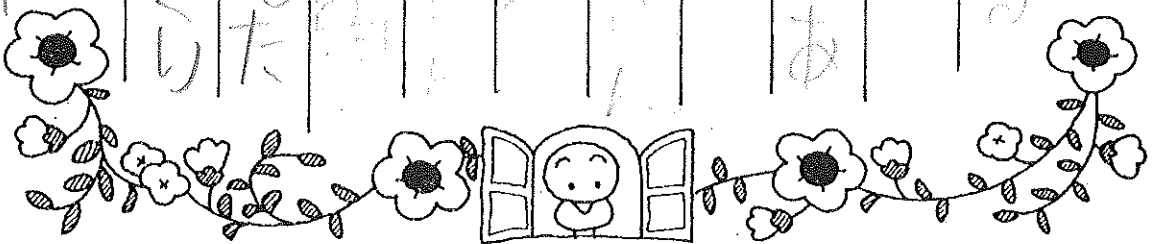
三つ目ははくだんにおしくみがあ
るとゆい事です。

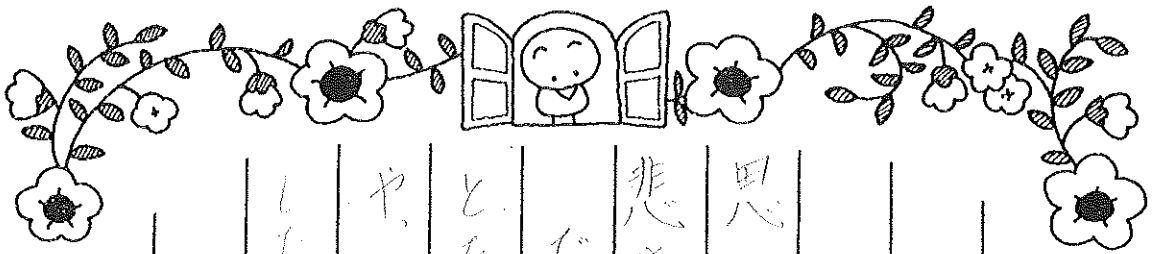
はくだんにはおせんがほうい
とゆい物があついている事さ
中でもおどろいたのはまっし

ずばくははくだんがあちた
にはおしやんがとびちるのかと
ら上四ではおしやんがでる事
にびくり

しました。三つゆつすごい事
を

教えた。ありがとうございました。





戦争のお話を聞いて

私は、戦争の話を知り、

思いました。私が想像して、

悲しかった。だからです。

でも、原爆の事や、

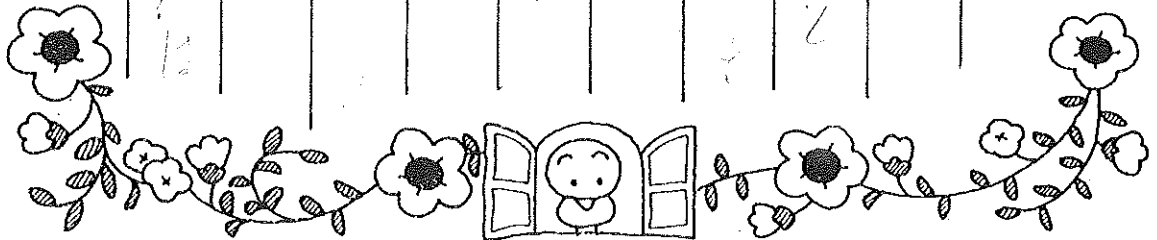
と、あしく、戦争は

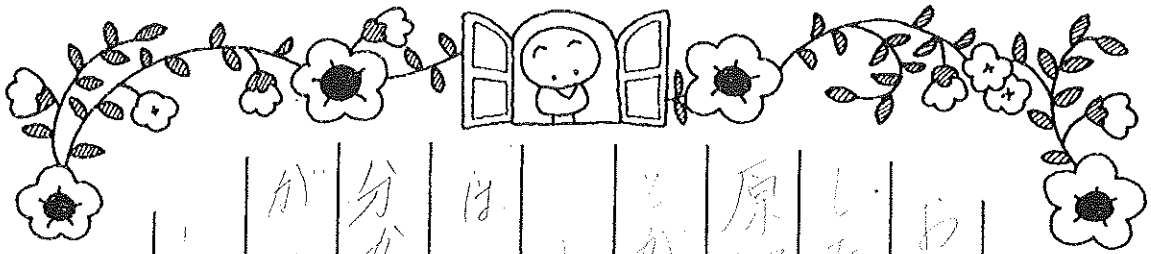
や、ては、いけな

し

ず、と、私は、原爆で

ただ、黒い





思っ ていました。でもこんなにも
おもしろい物はないですね。いませんで
した。

原簿の事について、
とがふまよした。人知るこ

よや決算料を見ても、分からない物
はたくさんあります。でも今回の話を
分からない事があったり、初めて見る物
が、あつた。とてもよい勉強になった。

6月10日

